

こんな活動です

学校と地域が協働し、地域の課題を解決する

高知県香美市		●活動名 山田高校学校地域協働本部		●関係する学校名 高知県立山田高等学校	
協働活動開始年度	平成28年度	関係学校数	1校	のべ学級数	14学級
				のべ児童・生徒数	404人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数		配置人数	10人
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有
	平成32年4月1日設置予定	80人			
参考URL	http://www.kochinet.ed.jp/ya.ada-h/				
●連絡先	高知県立山田高等学校		☎ 0887-52-3151		



●活動の概要・経緯
本校では、地域に開かれ信頼される学校づくりをめざし、生徒会、ボランティア部や商業科の商品開発など学校をあげ地域貢献活動に取り組んできた。これらの活動をさらに充実・発展させるため、平成28年度から、地域の発展に思いを馳せ、地域創生に有為な人材を、地域と一体となって輩出することを目的とした、本事業に取り組んでいる。この事業を通して、生徒の主体性や協働性を育成するとともに、地域に貢献できる人材や、高知県産業の担い手となる人材を、ひとりでも多く輩出できる学校づくりを進めている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 普通科「総合的な学習の時間」において、「チームでイノベーション」をテーマに、5人でチームを組み地域課題探究型学習に取り組んでいる。
 - 1年生
 - 前期(4月～9月):香美市商工会と連携し、地元企業のCM制作(H28年度25社, H29年度28社, H30年度18社)
 - 後期(10月～2月):香美・香南・南国の三市の観光政策について市長に提言
 - 2年生
 - 地域課題から高知県全体の課題へと発展させ、県政課題の解決策を知事に提言(県知事や県庁職員から県政課題や政策提言のポイントについて指導助言を受け、夏季休業中にはフィールドワークを実施、2月には県庁で知事に政策を提言)
 - 3年生
 - 自らのキャリア形成に直結するテーマを設定し探究。調査・分析した内容を整理し、論文にまとめ発表する
- 土曜塾
 - 高校入学時の英語・数学検定の取得率が低いことから、1年生を対象に英語・数学検定取得に向けた「土曜塾」を開講(毎週土曜日の朝90分実施、年間を通して25回程度開講)

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

生徒が1年間を通して、地域創生のために地域住民と深く関わったり、地域課題解決のために地域のことを深く考えたりしたことは、生徒の学習意欲や進路意識を高めるとともに、生徒の自尊心や自己有用感の醸成につながる良い機会となっている。これらの地域との関わりを通して、学校内での学びでは得られない実践的な学びの機会が得られたことや、地域を巻き込んでCM発表や政策提言などの情報を発信したことにより、地域の方々から多数の賞賛を得るばかりではなく、地域企業・住民との信頼関係を築くことができた。また、地域連携コーディネーターの導入により、教員が本来行う準備や様々な調整等の負担減にもつながっている。

●その他

ICTの活用

- 地域企業のCM作成では、動画・静止画・音楽・音声を組み込んだCMを作り上げるので、マイクロソフトのムービーメーカーを使って製作している。
- 地域への政策提言では、パワーポイントを使ったプレゼンテーションを行うため、聴衆者に伝わりやすいスライドの作成に取り組んでいる。
- 土曜英語塾においては、学習指導のひとつとしてインターネット学習ツール(スタディサプリ)を活用している。



地域でのCM発表会



県政課題の解決策を知事に提言